

リブタヨ+パクリタキセル+カルボプラチニ療法**【呼吸器科】165【非小細胞肺癌】****(第 コース目)**

\*網かけ部分は必須記入事項

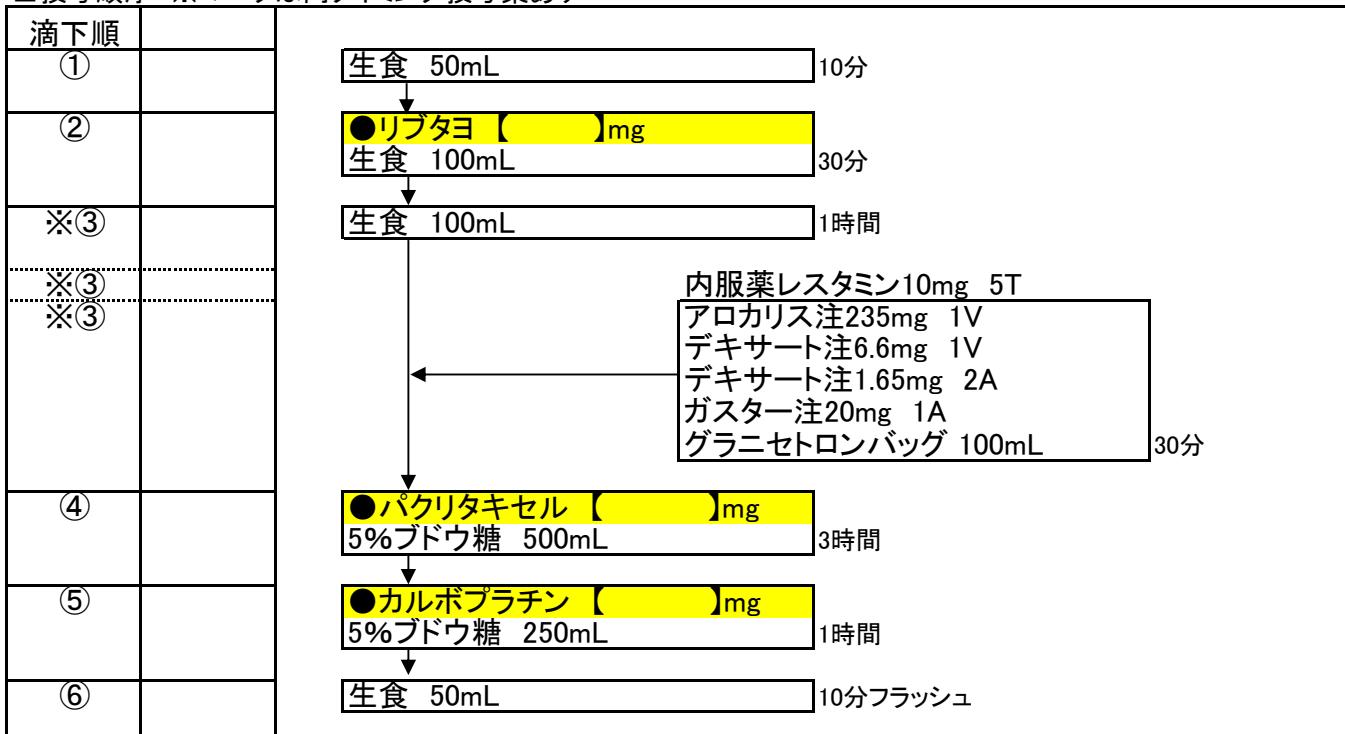
診療科:	病棟:
------	-----

医師名:	印
------	---

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m <sup>2</sup>	Cr:	mg/dL

**■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 3週ごとを1コースとする**

Day	1	8	15	~21
施行日	/	/	/	
リブタヨ	↓	休薬	休薬	
パクリタキセル	↓	休薬	休薬	
カルボプラチニ	↓	休薬	休薬	

**■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり****■投与量****※投与量の参考**

薬剤名	標準投与量
リブタヨ	350mg/Body
パクリタキセル	200 mg/m <sup>2</sup>
カルボプラチニ	AUC=5 mg/Body

入力 薬剤師	看護師	看護師

**■注意・確認事項**

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- パクリタキセル投与中はアレルギー発現に注意すること。特に投与開始10分以内は頻回に観察すること。
- 過敏症予防の前投薬を終了して30分以上経っているのを確認してからパクリタキセルを投与すること。
- 外来から初回導入となる場合は、インフュージョンリアクションの観察の為、点滴終了1時間後に 医師の診察を受け、帰宅の許可を得ること。
- リブタヨの血管外漏出時は、非炎症性抗がん剤としてマニュアルに沿った対応をすること。